山形村社会福祉協議会の地域福祉・ボランティアセンター事業の活動を紹介します

山形村ボランティアセンター通信

令和8年9月発行

■有償在宅福祉サービス『たのみま処』

会員同士のちょっとしたお手伝いによる支えあい・助けあいのサポート事業

【活動報告】

6月　ゴミ捨て3件(4回)／草取り1件(2回)／草刈り2件(2回)
※活動協力会員数6名

7月　ゴミ捨て3件(6回)／草取り1件(1回)／草の片付け1件(1回)
※活動協力会員数5名

8月　ゴミ捨て4件(7回)／草取り2件(2回)／草刈り2件(2回)
※活動協力会員数6名

★協力会員さん募集中★

生活の中の隙間時間を使って、地域の支えあい・助けあい活動に参加しませんか？会員登録はボランティアセンターまでご連絡ください。

※たのみま処は依頼会員と協力会員のお互いが頼みやすい・取り組みやすい仕組みとして30分300円～(ゴミ出し・雪かき別料金設定)の謝礼制となっています。

実施したイベント

6月13日　おさがりユース会
(下竹田公会堂)

6月17日　健康セミナー①
(中大池語り部の館)

6月26日　なかよしクラブ
(保健福祉センター)

7月8日　健康セミナー②
(小坂公民館)

7月15日　男性向けサロン
28日　〃
(建部の里)

8月2日　スマイルみどりん
(みどりん農園
農業者トレーニングセンター)

8月5日　夏休み子どもひろば
6日　〃
(1日目 下大池公民館)
(2日目 農業者トレーニングセンター)

山形村を元気に豊かに！
地域で活躍する団体の活動を紹介

「山形村俳句クラブ」では活動の一環として、山形村ふれあい児童館にて行われているレインボークラブの俳句教室で子どもたちに俳句づくりを教えており、今年で6年目を迎えます。令和8年度は6月～2月に全9回の教室があり、日常で感じたことを17音(字)の短い言葉に込めるための句材探しから始め、どんな言葉で表現するかを子どもたちの感性を大事にアドバイスをされています。俳句クラブのメンバーの方は「子どもから元気や活力をもらう」「大人では思いつかない事を教えてくれるところが楽しい」と話されており、俳句づくりを通して地域の大人が子どもが成長を見守る地域活動となっています。

8月の教室では、山形村総合文化祭にて展示をする俳句の作品づくりをサポート！
教えるだけでなく、仲間と対話をしながら考える子どもたちに寄り添い見守る山形村俳句クラブメンバーの姿が印象的でした。

【問い合わせ先】
社会福祉法人 山形村社会福祉協議会
山形村ボランティアセンター
住所：山形村4520-1　TEL:97-2102